

はじめに（町長挨拶）

三木町では、令和2年3月に「第2期三木町子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：令和2年度～令和6年度）を策定し、妊娠・出産を経て、子どもが健やかに成長することができる環境を整備するための支援を実施してまいりました。

一方で、少子化と核家族化の進行、また就労形態やライフスタイルが多様化する等、子どもと子育て世帯を取り巻く環境は日々変化をしており、解決すべき課題も多岐にわたっています。

今回、第2期計画期間が終了を迎えるにあたり、子育て世代へアンケート調査を行い、三木町における子育て世帯の現状と需要の抽出に取り組み、新たに令和7年度から令和11年度までの「第3期三木町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

本計画では、「安心して子どもを産み育てられるまち・みき」を基本理念に5つの基本目標を掲げ、その目標の達成に向け取り組む事業をまとめました。特に、共働き世帯の増加により保育のニーズと質の高い教育を一体的に提供することができる公立認定こども園の整備や、子どもと妊産婦に関する相談を受け、包括的な支援を行うこども家庭センターを設置する等、これまで以上に安心して子育てのできる、子育てしやすいまちをめざして取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見・ご提言をいただきました三木町子ども・子育て会議の委員の皆様をはじめ、ニーズ調査等にご協力いただきました町民の皆様には心からお礼を申し上げます。

令和7年3月

三木町長

伊藤良春

